

「量の見込み」の算出について

平成26年3月25日

第5回山陽小野田市子ども・子育て協議会

1 「量の見込み」とは

■教育・保育区域の設定

【基本指針における定義】

- 「地理的条件」、「人口、交通事情その他の社会的条件」、「現在の教育・保育の利用状況」、「教育・保育を提供するための施設の整備の状況」等をニーズ調査結果や幼稚園・保育園等の施設の実態等から総合的に勘案し、「保護者や子どもが居宅より容易に移動することが可能な区域」（以下「教育・保育提供区域」）を定めることになっています。
- 具体的には事業量を算出する作業レベルできる観点からは、以下の視点で区域設定を考えていきます。

視点 1 保護者や子どもが利用しやすい範囲であるか

各事業の特性や地域の特性に応じて、保護者や子どもが利用しやすい範囲を設定する必要がある。

視点 2 事業量を適切に見込み、確保できる単位であるか

人口推計やニーズ調査等から適切に必要な事業量を見込むとともに、需要に基づき、既存施設の活用を踏まえ、供給体制を確保しやすい範囲であることも重要である。

■量の見込み

- 子ども及びその保護者の教育・保育の利用状況及び利用希望把握調査等により把握する利用希望を踏まえて、教育・保育提供区域ごとに各年度の教育・保育の量の見込みをとりまとめます。

■確保の方策

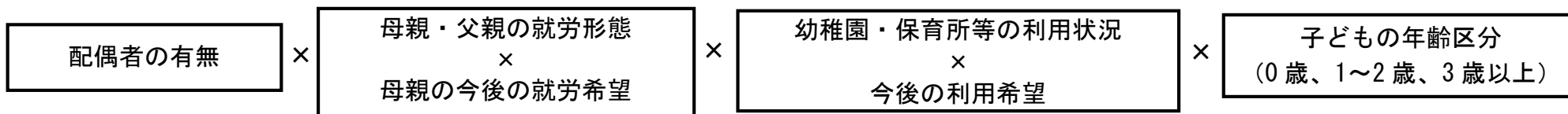
- 教育・保育提供区域ごと及び子どもの認定区分ごとに、教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期を定めます。

2 「量の見込み」を算出する項目

教育・保育施設及び地域型保育事業		算出対象児童年齢
1	1号認定 (認定こども園及び幼稚園) <専業主婦(夫)家庭、就労時間短家庭>	3~5歳
2	2号認定① (幼稚園) <共働きであるが、幼稚園の利用を希望している家庭>	3~5歳
	2号認定② (認定こども園及び保育所) <共働き家庭>	3~5歳
3	3号認定③ (認定こども園及び保育所+地域型保育事業) <共働き家庭>	0~2歳
地域子ども・子育て支援事業		算出対象児童年齢
1	時間外保育事業	0~5歳
2	放課後児童健全育成事業 (放課後子どもプラン)	小学校低学年、高学年
3	子育て短期支援事業	0~5歳
4	地域子育て支援拠点事業	0~2歳
5	一時預かり事業 ((①幼稚園における在園児を対象とした一時預かり、②その他の一時預かり)	①3~5歳、②0~5歳
6	病児保育事業	0~5歳
7	子育て援助活動支援事業	小学校低学年、高学年
8	利用者支援事業	0~5歳 (小学生)

3 「量の見込み」の算出手順

STEP 1 家庭類型別の就学前児童数の算出



*父親の大半がフルタイム就労であり、就労状況の変更希望も少ないことに鑑み、作業の簡素化のために母親の就労状況の変化に着目した算出方法

就労形態と定期的なサービス利用希望に基づく、家庭類型(8タイプ)別児童数の算出

タイプ	年齢	タイプ	年齢
タイプA：ひとり親家庭	0歳	タイプD：専業主婦(夫)	0歳
	1・2歳		1・2歳
	3歳以上		3歳以上
タイプB：フルタイム×フルタイム	0歳	タイプE：パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0歳
	1・2歳		1・2歳
	3歳以上		3歳以上
タイプC：フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0歳	タイプE'：パート×パート (いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0歳
	1・2歳		1・2歳
	3歳以上		3歳以上
タイプC'：フルタイム×パートタイム) (下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0歳	タイプF：無職×無職	0歳
	1・2歳		1・2歳
	3歳以上		3歳以上

(注)①長時間就労:月120時間以上+下限時間~120時間の一部 短時間就労:月下限時間未満+下限時間~120時間の一部

②「月下限時間」は48時間を設定

山陽小野田市の家庭類型別集計結果

■0歳～就学前

	現在		潜在	
	実数	割合	実数	割合
タイプA ひとり親	44	0.12	44	0.12
タイプB フルタイム×フルタイム	157	0.41	174	0.46
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	87	0.23	93	0.24
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	24	0.06	27	0.07
タイプD 専業主婦(夫)	69	0.18	43	0.11
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプF 無業×無業	1	0.00	1	0.00
全体	382	1.0	382	1.0

■0歳

	現在		潜在	
	実数	割合	実数	割合
タイプA ひとり親	6	0.11	6	0.11
タイプB フルタイム×フルタイム	24	0.43	32	0.57
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	6	0.11	8	0.14
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	5	0.09	4	0.07
タイプD 専業主婦(夫)	15	0.27	6	0.11
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプF 無業×無業	0	0.00	0	0.00
全体	56	1.0	56	1.0

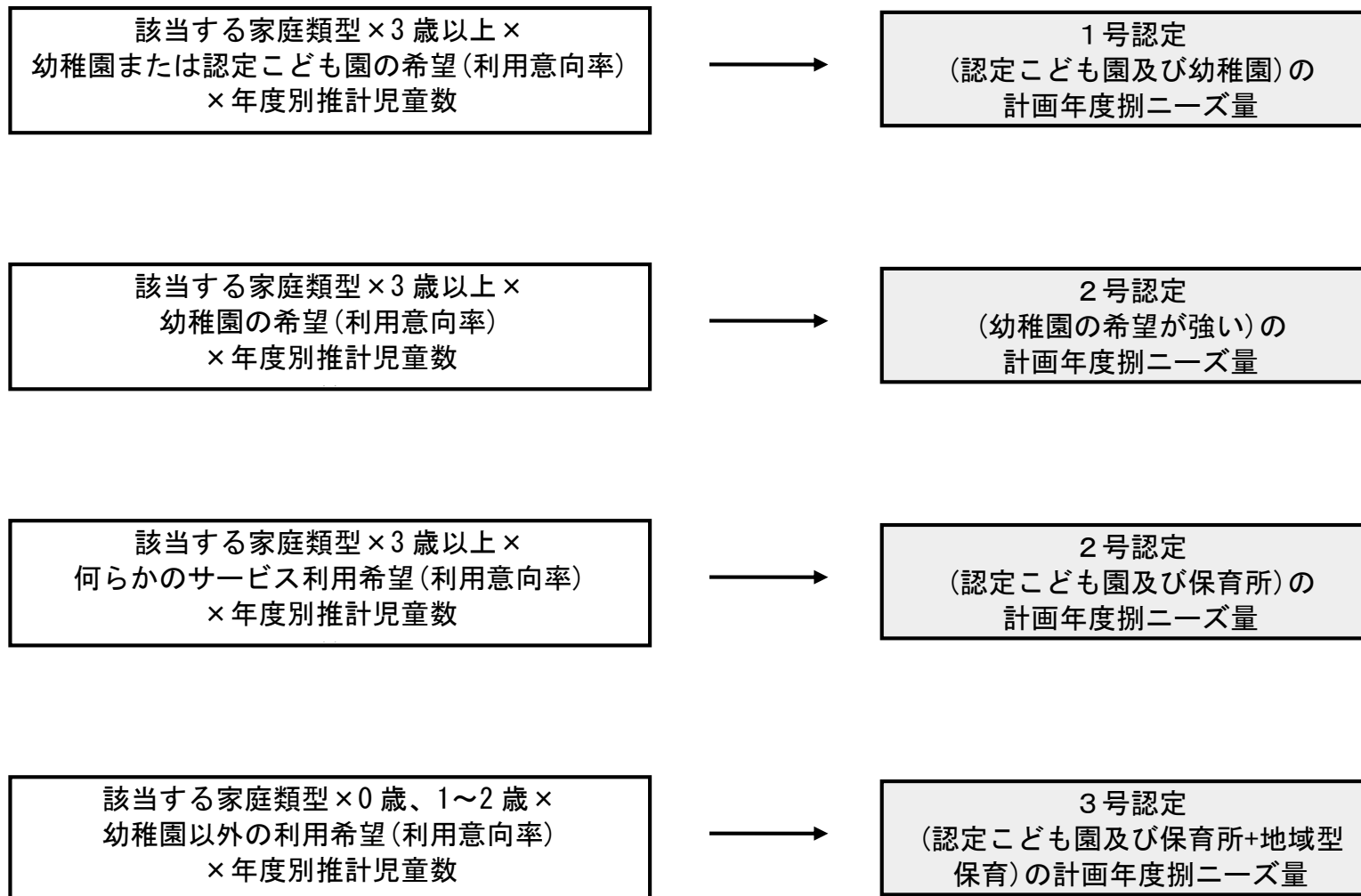
■1・2歳

	現在		潜在	
	実数	割合	実数	割合
タイプA ひとり親	11	0.10	11	0.10
タイプB フルタイム×フルタイム	44	0.42	49	0.46
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	27	0.25	30	0.28
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	3	0.03	5	0.05
タイプD 専業主婦(夫)	21	0.20	11	0.10
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプF 無業×無業	0	0.00	0	0.00
全体	106	1.0	106	1.0

■3歳～就学前

	現在		潜在	
	実数	割合	実数	割合
タイプA ひとり親	27	0.12	27	0.12
タイプB フルタイム×フルタイム	89	0.40	93	0.42
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	54	0.25	55	0.25
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	16	0.07	18	0.08
タイプD 専業主婦(夫)	33	0.15	26	0.12
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0.00	0	0.00
タイプF 無業×無業	1	0.00	1	0.00
全体	220	1.0	220	1.0

STEP2 教育・保育別見込み量の推計



山陽小野田市の教育・保育の利用意向率

■0歳家庭のみ

①<3号認定>(認定こども園及び保育所+地域型保育)

	現在の利用率(割合)	利用意向率(割合)
タイプA ひとり親	(任意)	1.000
タイプB フルタイム×フルタイム	(任意)	0.906
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	1.000
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.000

■1・2歳家庭のみ

①<3号認定>(認定こども園及び保育所+地域型保育)

	現在の利用率(割合)	利用意向率(割合)
タイプA ひとり親	(任意)	0.889
タイプB フルタイム×フルタイム	(任意)	0.917
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.966
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.000

■3歳~就学前家庭のみ

①1号認定(認定こども園及び幼稚園)

	現在の利用率(割合)	利用意向率(割合)
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.786
タイプD 専業主婦(夫)	(任意)	0.769
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.000
タイプF 無業×無業	(任意)	1.000

②2号認定

(1)幼稚園の利用希望が強いと想定

	現在の利用率(割合)	利用意向率(割合)
タイプA ひとり親	(任意)	0.160
タイプB フルタイム×フルタイム	(任意)	0.165
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.222
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.000

(2)認定こども園及び保育所

	現在の利用率(割合)	利用意向率(割合)
タイプA ひとり親	(任意)	0.800
タイプB フルタイム×フルタイム	(任意)	0.835
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.759
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	(任意)	0.000



山陽小野田市の教育・保育の見込み量

■総括表■

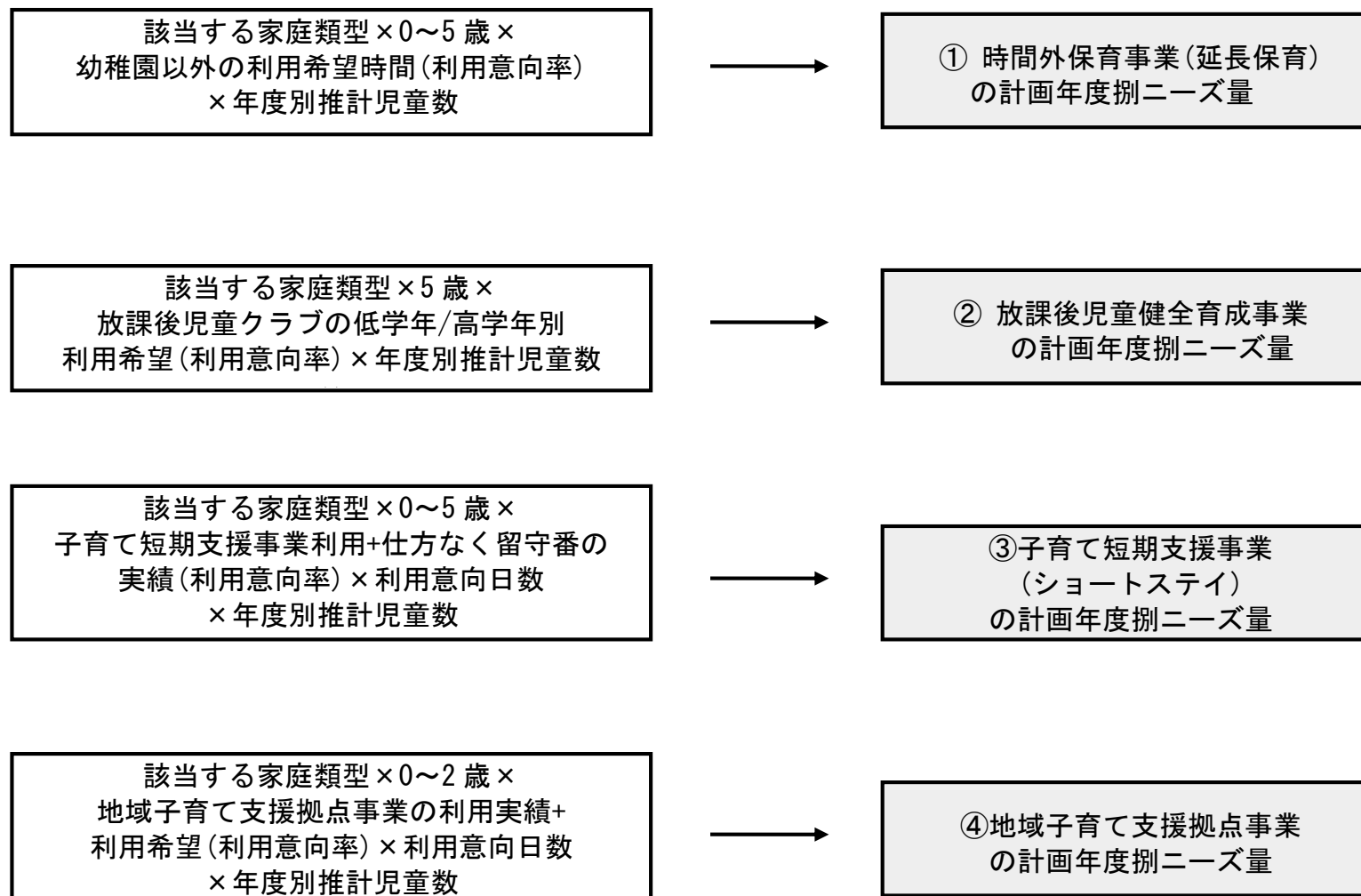
■平日日中の教育・保育

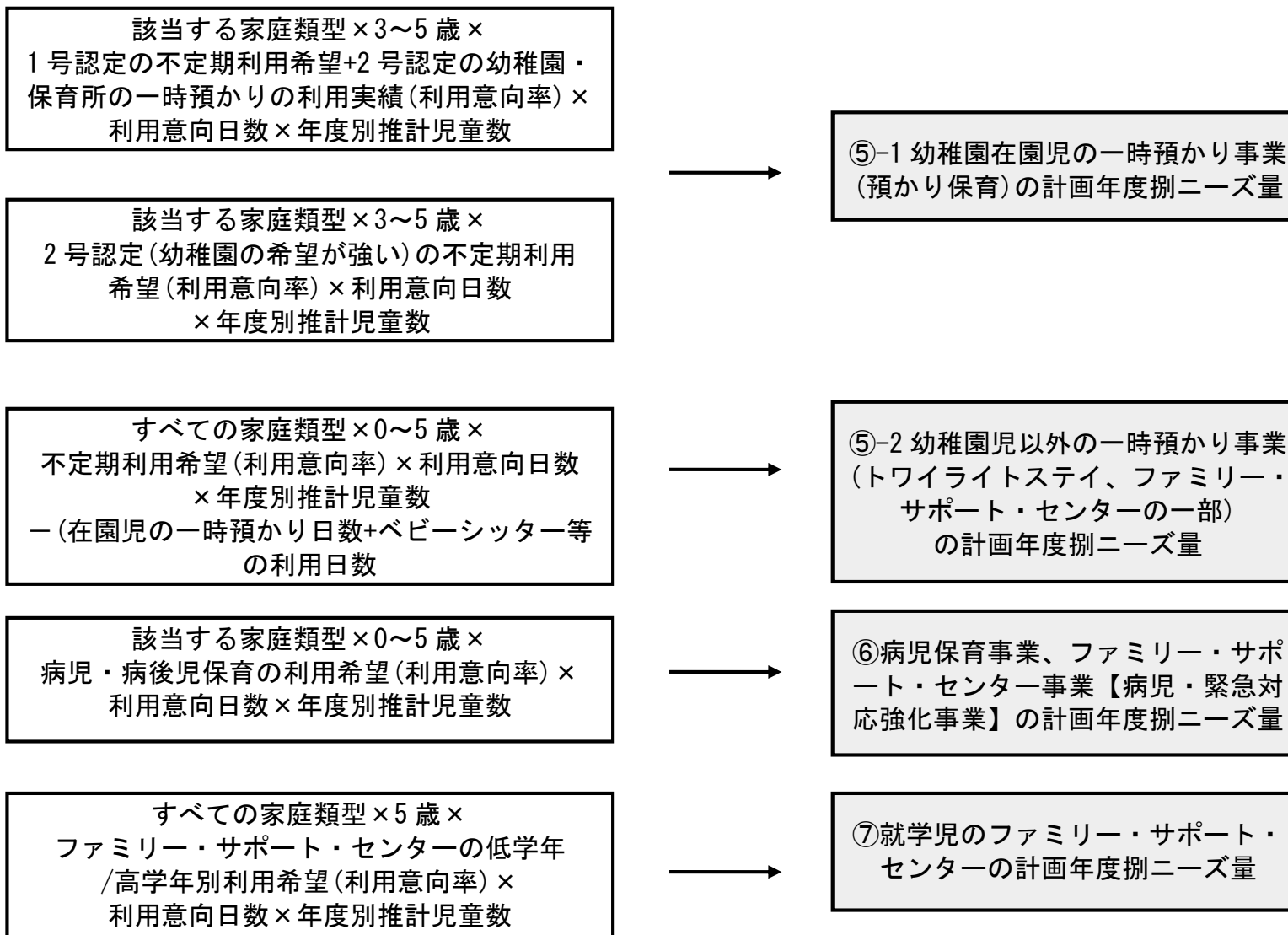
事業名	平成25年度(実績)					平成27年度					平成28年度					平成29年度				
	1号 認定	2号 認定	3号認定		計	1号 認定	2号 認定	3号認定		計	1号 認定	2号 認定	3号認定		計	1号 認定	2号 認定	3号認定		計
			0歳	1-2歳				0歳	1-2歳				0歳	1-2歳				0歳	1-2歳	
認定こども園及び保育所+地域型保育	-	-			0	-	-	343	763	1106	-	-	334	756	1090	-	-	325	735	1060
認定こども園及び幼稚園		-	-	-	0	259	-	-	-	259	251	-	-	-	251	246	-	-	-	246
幼稚園	-		-	-	0	-	235	-	-	235	-	227	-	-	227	-	223	-	-	223
認定こども園及び保育所	-		-	-	0	-	1041	-	-	1041	-	1006	-	-	1006	-	985	-	-	985

事業名	平成30年度					平成31年度					対平成25年度指数(計のみ)				
	1号 認定	2号 認定	3号認定		計	1号 認定	2号 認定	3号認定		計	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
			0歳	1-2歳				0歳	1-2歳						
認定こども園及び保育所+地域型保育	-	-	314	715	1029	-	-	306	694	1000	#####	#####	#####	#####	#####
認定こども園及び幼稚園	237	-	-	-	237	223	-	-	-	223	#####	#####	#####	#####	#####
幼稚園	-	215	-	-	215	-	211	-	-	211	#####	#####	#####	#####	#####
認定こども園及び保育所	-	9521	-	-	51	-	935	-	-	935	#####	#####	#####	#####	#####

(注) 1号認定:3歳～5歳教育のみ
 2号認定:3歳～5歳保育必要
 3号認定:0歳～2歳保育必要

STEP3 地域子ども・子育て支援事業別見込み量の推計





(注)上記以外のニーズ量推計の必要な4事業(利用者支援事業、妊婦に対する健康診査、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業等)については、国で統一した算出方法が示されていないため、独自に推計する。



山陽小野田市の地域子ども・子育て支援事業の見込み量

■総括表■

■地域子ども・子育て支援事業

事業名	単位	実績		推計ニーズ量					対平成25年度指数(計のみ)					対象等
		平成25年度	実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
2-1 時間外保育事業(延長保育)	人			849	828	808	782	765	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0～就学前家庭のみ
2-2 放課後児童健全育成事業	低学年	人日		875	894	864	878	848	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	5歳児以上家庭のみ
	高学年	人日		340	328	328	321	328	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	5歳児以上家庭のみ
2-3 子育て短期支援事業(ショートステイ)	人日			433	423	413	399	391	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0～就学前家庭のみ
2-5 地域子育て支援拠点事業	人回			3902	3847	3739	3629	3526	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0～2歳家庭のみ
2-6 一時預かり他	預かり保育	1号認定	人日	1839	1776	1740	1680	1652	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	3～就学前家庭のみ
		2号認定	人日	61297	59221	58013	56013	55069	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	3～就学前家庭のみ
	上記以外	人日		21221	20712	20208	19559	19115	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0～就学前家庭のみ
2-7 病児・病後児	人日			3794	3701	3612	3496	3418	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0～就学前家庭のみ
2-8 子育て援助活動支援事業	低学年	人日		0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	6歳～8歳以下家庭のみ
	高学年	人日		0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	9歳～11歳以下家庭のみ

■推計人口表■

地区名	山陽小野田市						性別	男女合計									
	実 測 値						予 測 値										
	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
0歳	542	485	501	485	495	456	458	447	435	423	409	398	387	377	369	363	
1歳	517	563	501	528	521	520	479	481	470	456	444	430	418	406	396	388	
2歳	531	524	576	506	538	519	527	485	488	475	461	449	435	423	411	401	
3歳	562	541	529	581	505	545	524	532	490	493	480	466	453	439	427	415	
4歳	565	588	544	530	584	515	554	533	541	498	501	487	473	460	446	434	
0～4歳	2,717	2,701	2,651	2,630	2,643	2,555	2,542	2,478	2,424	2,345	2,295	2,230	2,166	2,105	2,049	2,001	
5歳	596	585	592	549	521	594	520	559	538	546	503	506	492	478	465	451	
6歳	604	594	601	599	554	530	601	527	566	545	553	510	512	498	484	471	
7歳	604	606	596	595	602	563	532	603	529	568	547	555	512	514	500	486	
8歳	627	604	601	605	592	603	563	532	603	529	568	547	555	512	514	500	
9歳	622	622	600	591	602	590	598	558	528	598	525	563	543	551	508	510	
5～9歳	3,053	3,011	2,990	2,939	2,871	2,880	2,814	2,779	2,764	2,786	2,696	2,681	2,614	2,553	2,471	2,418	
10歳	597	623	620	601	603	603	593	600	561	530	601	527	566	545	553	510	
11歳	638	598	621	628	600	608	605	595	602	563	532	603	529	568	547	555	
12歳	592	634	602	621	632	600	608	605	595	603	564	533	603	530	568	548	
13歳	654	594	626	603	619	628	598	606	603	593	601	562	531	601	528	566	
14歳	633	654	597	633	607	626	632	602	610	607	597	605	566	535	605	532	
10～14歳	3,114	3,103	3,066	3,086	3,061	3,065	3,036	3,008	2,971	2,896	2,895	2,830	2,795	2,779	2,801	2,711	

- 将来人口の推計にたっては、「コーホート要因法」によって行った。「コーホート要因法」とは、ある基準年次の男女別、年齢別人口を出発点とし、これに仮定された女子の年齢別出生率、出生性比、男女年齢別生存率、男女年齢別人口移動率を適応して将来人口を推計する方法である。すでに生まれている人口については、基準人口（男女年齢別）から出発して将来年次の生存数、移動数を求め、将来人口を計算し、また、新たに生まれる人口については将来の出生者数を計算して、その生存率、移動率を求め、将来の人口を計算するという方法である。総人口は男女、年齢別人口を合計することによって求められる。
- 推計にあたっては、平成20年(2008年)～平成25年(2013年)4月1日現在の住民基本台帳に基づく男女各歳別人口を用いた。
- 「出生率」「出生性比」「生残率」等は国立社会保障・人口問題研究所の諸資料を用いた。